

おきなわ オープンファシリティ ネットワーク

ワークショップ 沖縄の研究・産業に貢献する 共用機器の未来

主催：琉球大学 研究推進機構
(おきなわオープンファシリティネットワーク設立準備事務局)

参加無料・申込み
ワークショップは当日参加も大歓迎!



<https://forms.gle/TqzMzSHPQKjtFvV4A>

2019年 **11月28日**(木)

施設見学会 11:00 ~ 11:45

ワークショップ 13:30 ~ 17:05

琉球大学 地域創生総合研究棟1F

琉大北口(工学部)近く MAP



この秋、沖縄で研究機器を運用する機関が連携して
「おきなわオープンファシリティネットワーク」が始まります。

本ワークショップでは地域に開かれたネットワークとして「ヒト」・「モノ」・「チエ」を相互に活用し、沖縄の研究や産業の発展へ寄与するためにはどうすればよいかを考えます。

施設見学

11:00-11:45 **研究基盤センター 液化ヘリウムリサイクル設備の見学**
事前参加希望者のみ（先着順）

ワークショッププログラム

13:00-13:30 開場・受付

13:30-13:35 開会挨拶

13:35-13:45 おきなわオープンファシリティネットワークの趣旨説明

13:45-14:45 共用（開放）機器を用いた研究開発活用事例の紹介（各15分）

「オンライン超臨界流体抽出クロマトグラフ装置を活用した研究事例紹介」

吉野 敦（一般社団法人トロピカルテクノプラス 営業企画部）

「製造工程の見える化でコスト削減」

羽地 龍志（沖縄県工業技術センター 企画管理班）

「沖縄美ら島財団における医療用CTスキャンの活用について」

植田 啓一（一般財団法人沖縄美ら島財団 総合研究センター）

「X線分析顕微鏡を用いた新規土器解析手法の開発と展開」

青山 洋昭（琉球大学 研究推進機構 研究企画室）

14:50-15:50 地域における機器共用の取組みの実施事例の紹介（各30分）

「鳥取県における地域連携型設備共用ネットワークの構築」

森本 稔（鳥取大学 研究推進機構 研究基盤センター／研究戦略室）

「宮崎大学における設備共同利用体制

～全学的な設備マネジメントとみやざきファシリティネットワークの構築～

境 健太郎（宮崎大学 産学・地域連携センター 機器分析支援部門 /連携研究設備ステーション）

16:00-17:00 参加者によるディスカッション

テーマ「**地域に開かれた研究機器の運用連携のありかた**」

17:00-17:05 閉会挨拶

お問い合わせ先

琉球大学 研究基盤センター TEL 098-895-8367 e-Mail irc@lab.u-ryukyu.ac.jp